



自家用車活用事業(日本版ライドシェア)の 実証事業を実施します

市民や観光客の夜間の移動需要を補うため、令和6年12月5日(木)から令和7年3月1日(土)の期間、木曜・金曜・土曜の夜間に日本版ライドシェアの実証運行を行います。初詣客でにぎわう年末年始や、忘年会・新年会シーズンの繁忙期にライドシェアを導入することで、国内有数の観光都市だけでなく、10万人以上の人口を有する地方都市が抱えるタクシー不足に対する効果検証を行います。どなたでもご利用いただけますので、ぜひご利用ください。なお、詳細については今後随時資料提供させていただきます。

- 実証期間：令和6年12月5日(木)～令和7年3月1日(土)
 - ※期間中の木曜・金曜・土曜の20時～24時に限る
 - ※運行台数は木曜3台以内、金曜6台以内、土曜8台以内
 - ※12/31～1/1の追加運行を現在調整中

日本版ライドシェアとは

地域交通の「担い手」「移動の足」不足を解消するため、タクシー事業者の管理のもと、地域の自家用車や一般ドライバーが安心・安全な運送サービスを有償で提供することを可能とする制度です。2024年3月29日に制度が創設され、8月時点で21の地域で稼働しています。

伊勢市では夜間のタクシーが不足していることから、運輸局へ申請を行い、木曜・金曜・土曜の20時～24時に限りライドシェアの運行が可能となりました。



日本版ライドシェアの特徴は・・・？

- ・二種免許が不要
- ・自家用車またはタクシーの空き車両で運行
- ・配車はアプリで行う(伊勢市はGOを予定)
- ・乗車前に運賃が確定しているため安心
- ・運賃はアプリで精算 など